シラバス 7

科目番号・科目名	（7）　認知症の理解			
指導目標	○介護において認知症を理解することの必要性に気づき,認知症の利用者を介護するときの判断の基準となる原則を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 （別紙でも可）
①　認知症を取り巻く状況	1.5	0.5	1.0	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・認知症のケアの理念 ・認知症ケアの視点 【学習のポイント】 ・「認知症を中心としたケア」から,「その人を中心としたケア」に転換することの意義を理解する。 ・問題視するのではなく，人として接することを理解する。 ・できないことではなく，できることをみて支援することを理解する。 【通信課題】 ・認知症高齢者の生活の中で配慮すべきポイントをまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
②　医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	1.5	1.0	0.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・認知症とは ・認知症の診断 ・認知症の原因疾患とその病態 ・認知症の治療と予防 【学習のポイント】 ・老化のしくみと脳の変化を学び，認知症の原因を理解する。 ・認知症に類似した症状をもつ疾病について学ぶ。 ・アルツハイマー型認知症，血管性認知症をはじめとした認知症のおもな原因疾患の病態，症状について学ぶ。 【演習】 ・個人ワークにて「どの様な健康管理」が必要かを考え意見を出し解説に繋げ理解を深める。 【通信課題】 ・アルツハイマー型認知症の代表的な症状や特徴をまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
③　認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	1.5	1.0	0.5	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・認知症の人の生活障害，心理・行動の特徴 ・認知症の人への対応 【学習のポイント】 ・認知症の症状を知ることによって，どのようなケアが必要かを学ぶ。 ・認知症の人の行動と環境との関係について理解する。 ・病気の症状があっても，その人の尊厳を守る視点をもつことについて理解する。 【演習】 ・個人ワークにて「認知症高齢者への日々の関わり方」について考え意見を出し解説に繋げ理解を深める。 【通信課題】 ・認知症の人へかかわる際の基本的なポイントについてまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
④　家族への支援	1.5	0.5	1.0	【目標・講義内容・学習課題の概要等】 ・家族への支援 ・認知症の人を介護する家族へのレスパイトケア 【学習のポイント】 ・家族介護者の介護の大変さについて理解し，レスパイトの重要性を学ぶ。 ・家族とは助けるだけの存在ではなく，ともに認知症の人を支えていくパートナーであることを学ぶ。

				【通信課題】 ・家族の介護負担の軽減方法についてまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
（合計時間数）	6.0	3.0	3.0	

使用する機器・備品等	・テキスト ・動画教材 ・PowerPoint 資料